

～江府町内の“あげなこと”
“こげなこと”をお届けしたい～
…そんな思いから始めました♪



平成30年11月11日発行
[発行人] 遠藤 敏彦
[編集長] 上野 真
[タイトル] 藤井 聖子
[イラスト] カジタニノリコ
[編集スタッフ]
井上 裕吉、中川 久美子
筒井 真理、末次 多衣子

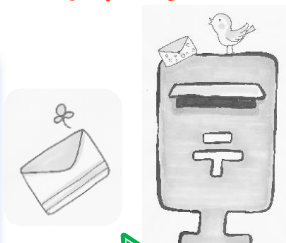
平成“最後の秋”号

こうふのたより

= チラシブック =

😊 今月の“あげなこと”“こげなこと”

- ① 道の駅「奥大山」からのお知らせ
- ② 江府町文化協会からのお知らせ
 - ▶ 江尾郵便局で「宮本喜代子作品展」開催中
 - ▶ 研究発表「因幡二十士を支えた中原吉兵衛」
- ③ 「江府町図書館友の会」からのお知らせ



チラシ・広告などの折り込みや掲載記事に関する
お問い合わせは編集長・上野までお願いします。
☎080-3011-5506

編集後記

今年は数珠を持つ機会が多かった。不謹慎かもしれないが、読経の最中に珠の数を数えたり、隣の人の数珠を見る。かつて知人の真言宗の住職に「数珠の珠の数は何個あるか」と聞いたことがあった。住職曰く、『108の約数または倍数を基本とする。』とのこと。約数は12個のみ、倍数は無限にある。スッキリしない。では、何故「108」なのだろうか？チコちゃんに叱られそうである。しかし、疑問は膨らむ。

様々な課題を解決するためには煩わしいことに悩むことが多い。私はすぐに理解できることよりも「どうもストーンと頭に入らない。」という“モヤッ”とした感覚のほうが大切で、この感覚こそがその後の思考を深める原動力のような気がする。 井上裕吉